

セルロース樹脂複合ペレット「タフセル」シリーズ、ラインナップ拡充のお知らせ ～VOC発生量の少ないタフセルペレットVF～

王子ホールディングス株式会社(社長:磯野裕之、本社:東京都中央区)は、木質由来のセルロースを補強繊維とし、且つVOC(*1)発生量の少ない射出成形用セルロース樹脂複合ペレットを、新たに開発しましたことをお知らせいたします。

当社は、森林を健全に育て、森林資源を活かした新素材開発を推進しています。その一環として、脱プラ・減プラに繋がる、木質由来のセルロースを補強繊維とした樹脂複合ペレット”タフセル”(*2)の研究開発に取り組んでおります。

本開発品は、原料となる木材パルプを厳選することで、射出成形時に発生するアセトアルデヒドを最大40%削減できます(*3)。これにより、VOC発生がネックとなっていた大型の自動車用内装材などへの適用の可能性が広がります。また、射出成形時の重要物性であるMFR(*4)の改良もできることがわかりました。

今後、“タフセルペレットVF”の名称でサンプルワークを行い、製品化を目指します。なお、7月17～19日に、Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)で開催される「人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA」の当社ブースにおいて、本開発品を展示いたします。



*1)揮発性有機化合物(Volatile Organic Compounds)

*2)商標出願中

*3)TSM0508 Gに準拠における当社評価

*4)樹脂の流動性の指標(温度230℃、荷重10kgにおける当社評価)、従来比最大18倍に向上

本件に関する問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社

イノベーション推進本部 CNF創造センター TEL:03-3533-7006

E-mail:inv@oji-gr.com

コーポレートガバナンス本部 広報IR部 TEL:03-3563-4523

E-mail:oji-holdings@oji-gr.com

